

カケハシ・プロジェクト派遣プログラムの記録 対象: 高校生派遣第2陣

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国へ日本の高校生および引率者計 25 名が派遣され、日本の政治、経済、社会、文化、歴史に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、2019 年 2 月 2 日~2 月 9 日の日程でプログラムを実施しました。

一行は、学校交流で日本の魅力紹介プレゼンテーション及び実演を行い、視察先では 米国や日米両国の関係について理解を深めました。プログラム中、各々の関心事項や体 験について SNS を通じて積極的に対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、 訪米経験を活かした帰国後のアクション・プラン(活動計画)についてグループ毎に発 表しました。

【参加団体・人数】

愛知県立の高等学校 計9校 計25名

【訪問地】

米国 (テキサス州ダラス)

2. 日程

2月2日(土) 【到着】

2月3日(日) 【オリエンテーション】

【表敬訪問】ダラス・日本国名誉総領事 ジョン・M・スティック氏

【ホームステイ対面式】

2月4日(月) 【学校交流①】クリークヴュー・ハイスクール/ニューマン・スミス・ハイ スクール

【ホームステイ】

2月5日(火) 【企業訪問】株式会社ジェイテクト (テキサス)

【視察】ジョージ・W・ブッシュ大統領図書館・博物館/シックス・フロア・

ミュージアム

2月6日(水) 【表敬訪問】ワールド・アフェアズ・カウンシル・オブ・ダラス

【ワークショップ (報告会準備)】

2月7日(木) 【成果報告会】

【学校交流②】 北テキサス大学

2月8日(金) 【出発】

2月9日(土) 【帰国】

3. プログラム記録写真



2/3【表敬訪問】ダラス・日本国名誉総 領事 ジョン・M・スティック氏



2/4【学校交流①】ニューマン・スミス・ハイスクール



2/5【企業訪問】株式会社ジェイテクト(テキサス)



2/6【表敬訪問】ワールド・アフェアズ・カウンシル・オブ・ダラス



2/7【成果報告会】



2/7【学校交流②】北テキサス大学

4. 参加者の感想(抜粋)

◆ 高校生

特に印象に残ったのは、ダラスの人々がフレンドリーであったということです。ホームステイ先でも学校でも初対面にも関わらず優しく話しかけてくれた上に、自分の興味のあるものや将来の夢までも教えてくれたのがとてもうれしかったです。また、講義では日本企業がダラスと親密な関係にあると聞いて驚きました。特に愛知の有名日本企業のダラスへの進出が今のダラスの発展の起点であったことは愛知に住む自分にとって誇りに思います。日系企業訪問では資源を大切にするために行っている工夫などを見て、日本が誇る細やかな工夫をアメリカの日本企業でも使っていることに感心しました。全体を通してアメリカの文化を知り体験することで日本の魅力を再確認することができました。

◆ 高校生

ホームステイ先の生徒と一緒に世界史の授業に参加しました。私たちが来たのを見て一人の生徒がアジア系のクラスメートに「君もアジア人だからすぐに友達になれるだろう」とからかい始めました。それを見て別の学生が「アメリカは多民族な国で俺たちはそんなことは気にしない。俺たちの国は自由だ」とポツリとつぶやきました。それを聞いて感銘を受けました。彼の言葉にはアメリカが多民族で自由であることへのプライドが感じられました。アメリカについて最も印象に残った出来事でした。自分は今まで日本が好きだと特に感じたことがありませんでした。でも、学校では「日本に住みたい」という人や日本から来たことを伝えると感激のあまり言葉を失う人もいました。日本はそんなに魅力のある国なのかと驚きました。日本に帰ってその魅力を改めて探したいと思いました。

5. 受入れ側の感想

◆ 受入れ先学校関係者

日本人生徒はとても明るく社交的で、良い意味で賑やかでした。彼らの英語のイントネーションは素晴らしく、プレゼンテーションに相当の努力をしたことがうかがえました。プレゼンテーションでは、短いゲームやおりがみに参加させることによって、聴講者の興味を持続させ、同時に楽しいものにしていました。アメリカ人学生と全く同じように、日本人生徒も、最初は恥ずかしがっていましたが、時間が経つにつれ打ち解けていきました。彼らが英語を話そうと頑張ることに感動しました。

◆ 受入れ先学校関係者

日本人生徒はアメリカの学校とは違う生活スタイルを持っています。彼らは物事を行うにあたり、もっと自立しています。私は大変驚き、今では日本に興味を持つようになりました。今回の経験で変わりましたので、多くの人にアメリカと日本の違いを教えていきたいと思います。

6. 参加者の対外発信



視察についての発信(Instagram)

私たちは今日ジェイテクトに行きました! 製造過程の中ではいくつかの日本の知恵を 発見しました。また、日本企業と米国に進 出している日本企業との間の類似点や相違 点も発見しました。木曜日に全ての気づき を発表するのが待ちきれません!!!



学校交流①についての発信(Facebook) 私たちはクリークヴュー・ハイスクールで プレゼンテーションをした後, UNT の日本 語学習者と交流しました。たくさんお話で きました!

7.報告会での帰国後のアクション・プラン発表



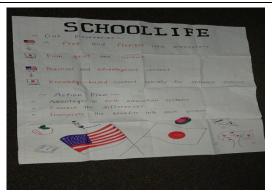
アクション・プラン1

気づき:礼節を重んじる伝統

アメリカ→1. 会ったことがない人にも 話しかける。2. フレンドリー

日本→ 1. 恥ずかしがり 2. 静か 3. 礼儀を重んじるので、知らない人に話す ときは気を付けている。

日本人は、礼儀正しく、お互いを知るまでに時間を要するが、固い信頼を築きたいと思っていることを世界に分かってもらう。



<u>アクション</u>・プラン2

学校生活

私たちの気づき:

アメリカ→自由で柔軟なクラスの雰囲気

日本→固くて静かで真剣

アメリカ→実際的で実益のある内容

日本→知識をベースにした受験のための内

アクションプラン:

両国の教育の良い点

両国の違いを認めること

両国の良い点をそれぞれに取り入れること

を発信していきたい。